

福島県点字図書館



ふくしまけん



てんじ



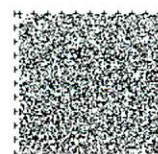
としょかん



指定管理者 **社団法人福島県盲人協会**

※ SP コードを専用の読み取り装置で読み取ると、紙に印刷されている情報を音声で出力することができます。

※このパンフレットの点字版もあります。ご希望の方は当館までご連絡ください。



事業内容

福島県点字図書館は、身体障害者福祉法に基づく視覚障がい者のための情報提供施設です。

視覚に障がいを持つ方が利用しやすい形で、図書や雑誌の貸出しをはじめ、社会参加を支援するために必要な様々な情報を提供しています。

●福島県点字図書館の沿革

昭和26年4月	福島県立図書館が日本赤十字社福島県支部の委託を受けて点字図書の貸出しを行う。
昭和33年4月1日	福島県点字図書館開設。
昭和40年2月1日	蔵書の増加に伴い2階を増築。延床面積が325㎡となる。
平成10年1月1日	旧光風学園を改修し移転。延床面積が1,294㎡となる。
平成18年4月1日	社団法人福島県盲人協会が指定管理者として管理運営を開始。

図書の貸出し

全国の視覚障害者情報提供施設とネットワークを結び、約45万タイトルの図書と各種雑誌を貸出します。

図書の種類は、点字図書のほか、音声で聞くデージー図書(CD)、テープ図書があります。

一般の図書館と違い、来館の必要はありません。郵便でお届けします。(送料無料)

また、団体へのグループ貸出しも行なっています。



▲閲覧室には、利用者が自由に使えるパソコンやデージー図書再生機があります。

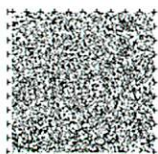
図書の製作

点字図書や録音図書は、発売されている種類が少ないため、市販されている様々なジャンルの図書や雑誌を点訳・音訳をして、図書を製作しています。

デージー図書再生機の操作体験

レファレンスサービス

利用者が必要な情報・資料などを職員が調査、検索して電話やメールでお答えします。図書に関するだけでなく、漢字表記や言葉の意味など、あらゆる疑問に対応しています。



点訳・音訳奉仕員(ボランティア)研修会▶

デージー図書とは？

『Digital Accessible Information System』の略称で、音声情報をCD-ROMに記録し、データ圧縮技術を利用することにより長時間録音が可能となり、ほとんどの図書を1枚のCDに収録することができます。

また、編集の際に目次検索情報が加えられることにより、頭出し機能が使用でき、読みたい部分を快適に検索することができます。



▲快適な読書ができるようにページや見出しを付けてデージー図書を編集します。

刊行物の発行

福島県広報課と共編で、「点字広報ふくしま」を発行しています。県政の主要施策の解説や県政の動きなどの紹介、点字図書館の新刊案内等を掲載しています。

中途失明者の点字習得等に関する相談

奉仕員の養成

点字図書や録音図書は、点訳・音訳・デージー編集などに携わる奉仕員(ボランティア)の方々の大変な努力によって製作されています。



点字図書館では、毎年養成講座を開催し、奉仕員を養成しています。